

令和5年度 芸術科「実用の書」シラバス	単位数	学年・学級	使用教科書
	2単位	第3学年・文型B選（書道選択者）	

1 講座のねらい（目標）

- ・日々の暮らしと書の関わりをみつけ、生活の中に生きる書を大切に作る心を育む。
- ・生活の中に用いられる書の多様な書式を理解し、書を暮らしの中に生かすとともに、書道の幅広い活動をとおして、生涯にわたり書を愛好する心情を育てる。

2 学習計画及び評価方法等

〔1〕 学習計画等

学期	学習内容	月	学習目標
1学期	オリエンテーション 一 書写の学習 1 楷書、行書 2 平仮名、片仮名 3 小筆の活用(般若心経)	4	「実用の書」について。年間計画について。 ○書写の内容を振り返りながら、基本用語や用具・用材の扱い方、姿勢や執筆法などについて理解する。 ○毛筆による基本点画を理解し、用筆・運筆法を習得する。 ○小筆の執筆法を理解する。
	二 作品制作 1 賞状を書こう (学校行事へ向けた取り組み)	5	○賞状の形式を理解し、効果的に表現するための技能を習得する。 ○主体的に学校生活に貢献できる喜びを味わう。
2学期	2 課題研究	6 7	○自ら課題設定し、主体的に課題研究に取り組む姿勢を養う。 ○個性豊かに表現を工夫し、作品の意味や価値を考え書の美を味わい深くとらえる。 ○自他の目的や意図に基づいて書を考察し、相互理解を深め、鑑賞能力を高める。
	3 はがきを書こう	9	○目的に応じて制作する。 ○伝統と文化の意味や価値を考え、個性豊かに表現を工夫する。
	4 刻字		○刻字の用筆・運筆法を理解する。 ○主体的に書の表現や鑑賞の創造的な活動に取り組む。
	三 いろいろな書式 1 慶弔の書式 2 履歴書の書き方 3 ポスターや案内状の書き方	10	○慶弔の際の書式を学び、自分の名前が丁寧に書けるようにする。 ○履歴書の様式を学び、自分の履歴書が丁寧に書けるようにする。 ○様々な場面に対応できるような書式や書き方などを習得する。
3学期	四 作品制作 1 書写(毛筆) 2 卒業作品	11 12	○設定された表現形式に応じて、自分の意図に基づいて構想し表現する。 ○自ら課題設定し、主体的に課題研究に取り組む姿勢を養う。 ○個性豊かに表現を工夫し、作品の意味や価値を考え書の美を味わい深くとらえる。 ○自他の目的や意図に基づいて書を考察し、相互理解を深め、鑑賞能力を高める。
	3 手紙を書こう	1 2	○自ら課題設定し、主体的に課題研究に取り組む姿勢を養う。 ○個性豊かに表現を工夫し、作品の意味や価値を考え書の美を味わい深くとらえる。 ○自他の目的や意図に基づいて書を考察し、相互理解を深め、鑑賞能力を高める。

〔2〕 評価の観点、内容及び評価方法

<p>【課題・提出物等】 課題に応じた作品を提出する。また、授業中に書いたものは基本的に提出する。 (試作、添削されたもの、清書等も含む)</p>
<p>【評価方法】 提出作品を中心に、用具用材の使い方を含めた学習活動への参加態度などを基に総合的に評価します。 作品制作については、自分の意図した表現をしようとしているかという点が評価の規準となります。</p>